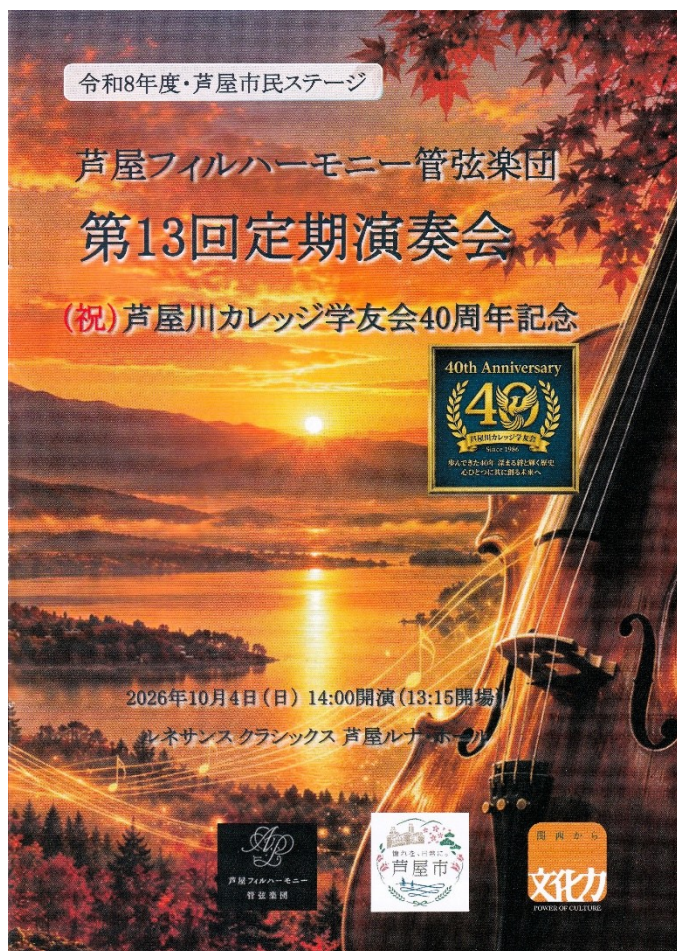


芦屋フィルハーモニー管弦楽団 学友会 40 周年を彩る第 13 回定期演奏会

報告

10 月 4 日、ルナ・ホールにて学友会創立 40 周年を記念して、学友会とのコラボレーションで芦屋フィルハーモニー管弦楽団の第 13 回定期演奏会が開催されました。今回の演奏会は、学友会と芦屋フィルが曲目の検討から当日の運営まで力を合わせてつくり上げた、40 周年にふさわしい特別な催しとなりました。

華やかなデュカス「ラ・ペリ」のファンファーレで幕を開け、前半はシベリウスの「カレリア組曲」「フィンランディア」、後半はブラームスの「交響曲第 4 番」が演奏されました。フィンランドの自然や歴史への思い、そしてブラームスの深い哀愁と円熟した音楽で会場は重厚なオーケストラの響きに包まれました。



Program

P.デュカス 「ラ・ペリ」のファンファーレ

J.シベリウス 組曲「カレリア」Op.11

J.シベリウス フィンランディア Op.26

J.ブラームス 交響曲 第 4 番

指揮・音楽監督 坪井 一宏

当日配布のプログラム



P.デュカス 「ラ・ペリ」のファンファーレ



J.ブラームス 交響曲 第4番

終曲後には、学友会杉山はるみ副会長から指揮者の坪井一宏先生に花束を贈呈。アンコールではエルガーの「威風堂々」が披露され、力強いオーケストラの響きが会場を満たしました。そしてフィナーレは、舞台の合唱メンバーと会場の皆さんがオーケストラの伴奏に合わせて「芦屋川カレッジソング」を合唱、学友会が長年歌い継いできた歌が会場いっぱいに広がり、40周年の節目をともに祝う記念の演奏会となりました。

参加者は一般の方を含めて405名でした。

(広報G・兵東勇記 写真：兵東勇、梶本和男)



花束贈呈

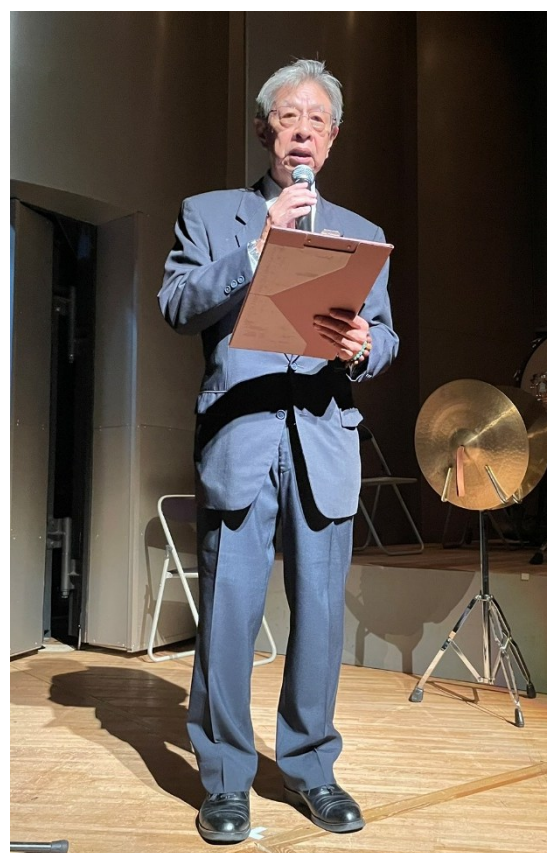




芦屋川カレッジソング



司会の白梅睦さん



越智会長



満席のルナ・ホール